

# 第 57 回全日本大学個人ボウリング選手権大会

## 開 催 要 項

主 催	公益財団法人 JAPAN BOWLING
協 力	日本ボウリング機構 (JB0)
主 管	全日本学生ボウリング連合 関東学生ボウリング連盟
開催月日	2026 年 2 月 16 日 (月)～18 日 (水)
会 場	新狭山グランドボウル (公認競技場No.111-030 号) 〒350-1331 狭山市新狭山 1-1-9 TEL04-2952-2111
競技種目	個人戦 (男女別)
競技方式	デュアルレーン方式 (アメリカ方式) で実施する。
競技方法	予 選 : 男・女とも 12 ゲームの競技を行い (1 ゲームごとにレーン移動)、その合計得点の上位より、男子 36 名、女子 18 名 (参加人数により変更する 場合がある) を準決勝進出者とする。 準決勝 : 男・女とも 6 ゲームの競技を行い (1 ゲームごとにレーン移動)、予選 との計 18 ゲームの合計得点上位より、男子 24 名、女子 12 名 (参加人 数により変更する場合がある) を決勝進出者とする。 決 勝 : 男・女とも 3 ゲームの競技を行い (1 ゲームごとにレーン移動)、予選、 準決勝との計 21 ゲームの総得点により、選手権者並びに順位を決定す る。
競技規程	JB 選手権競技会規程並びに JB ボウリング競技規則を適用する。
同位の裁定	予選・準決勝・決勝において同位が生じた場合、第 133 条に基づき裁定する。 ただし、決勝において 1 位と 2 位が同点の場合は 9・10 フレームの決定戦に より順位を決定する。
参加資格	1) 2025 年度全日本学生ボウリング連合会員。 2) 2025 年度に大学に在学している各都道府県の個人正会員。
褒 賞	優 勝 ～ 第 8 位 (男・女別) ハイゲーム賞、ハイシリーズ賞 (男・女別、全ゲームを対象) 決勝出場賞・・・決勝出場者に贈る
施設使用料	予 選 : 1 名 13,500 円 (学生連合会員は 1 名 12,500 円) 準決勝 : 1 名 4,000 円 (学生連合会員も 1 名 4,000 円) (準決勝進出者の受付時に徴収する)

## 注意事項

- 1) 納入された施設使用料は、送金締切日以降、返金しない。また、自然災害や感染症の流行等により大会を中止した場合、旅費、宿泊費の補償はしない。
- 2) 主催者として傷害補償責任等は一切負わない。各自において保険証（原本または写し）を持参するとともに、事故や怪我等に備え補償を受けられるスポーツ傷害保険等へ加入すること。
- 3) 都道府県連盟会員は各大学制定、各連盟制定、全日本ナショナルチーム制定のユニフォームを着用し、大学名と個人名を明記すること。

学生連合会員は各大学制定のユニフォームを着用し、個人名を明記すること。

- 4) 公認ゲーム消化証明は、各連盟、学生連合の責任において確認すること。
- 5) 大会使用ボールの登録は、会場に持ち込んだ全てのボールを競技開始前に登録すること。登録には2個目から（特別会員は4個目から）1個につき500円の登録料を納めるものとし、5個目からは特別保管料として1個につき1,000円を追加徴収する（公認ゲーム600ゲーム以上達成者は、7個目まで特別保管料を免除し、8個目から1個につき1,000円を追加徴収する。）また、ボールの追加登録は原則として認めない。

登録用紙掲載 URL → <https://www.japan-bowling.or.jp/topics/250425/>

- 6) 競技中に参加全競技者の中から無作為にボール検査を実施する。シフト終了後、主管役員により指名された選手は速やかにボール検査に協力すること。登録していないボールを会場へ持ち込んだ場合、それまでの記録は全て無効とする。
- 7) 未検査ボール、ボール検査合格証不携帯の場合は、競技開始前に検査を受けること。この場合の検査料は1個500円とし大会期間中のみ有効のボール検査合格証を発行する。
- 8) 大会に使用するボールの持ち込みは4個以内に自粛すること。
- 9) 会員証不携帯の場合、今大会のみ有効の臨時会員証を発行する。申請書に必要事項を記入し、300円の発行手数料を添えて申請すること。
- 10) 宿泊等の斡旋は行っていないので、宿泊先は各自で手配すること。
- 11) 本大会には都道府県連盟旗、学生連合旗および各地区学生連盟旗は不要。
- 12) 本大会の映像・写真・記事・記録等における個人情報（氏名・年齢・性別・記録・肖像等）は、広報の目的で使用・公開する。また報道機関に提供することがある。その掲載権・使用权は主催者に属する。
- 13) 本大会開催中、会場内で撮影した写真・映像等は、映る人物の個人情報（肖像を含む）およびプライバシーに配慮し、個人使用の範囲内に限ることとする。報道目的、企業活動での撮影および公開は、必ず主催者の許可を得ること。

## ※ドーピング検査について※

1. 本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会である。
2. 本競技会参加者（18歳未満の競技者を含む。以下同じ）は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続の対象となることに同意したものとみなす。18歳未満の競技者については、本競技会への参加により親権者の同意を得たものとみなす。
3. 本競技会に参加する18歳未満の競技者は、親権者の署名した同意書を大会に持参し携帯すること。親権者の同意書フォームは、日本アンチ・ドーピング機構（JADA）のウェブサイト（<https://www.playtruejapan.org/jada/u18.html>）からダウンロードできる。18歳未満の競技者はドーピング検査の対象となった際に、親権者の署名が記載された当該同意書を担当検査員に提出すること。なお、親権者の同意書の提出は18歳未満時に1回のみで、当該同意書の提出後に再びドーピング検査の対象となった場合は、すでに提出済みであることをドーピング検査時

に申し出ること。ドーピング検査会場において親権者の同意書の提出ができない場合、検査後7日以内に JADA 事務局へ郵送にて提出すること。親権者の同意書の提出がなかった場合でも、ドーピング・コントロール手続に一切影響がないものとする。

4. 本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査（尿・血液等検体の種類を問わず）を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性がある。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。
5. 競技会・競技会外検査問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技/運動終了後2時間の安静が必要となるので留意すること。
6. 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト（<http://www.playtruejapan.org>）にて確認すること。

#### **申し込み方法 （都道府県連盟会員の方）**

別紙所定の申込用紙および送金明細書に必要事項を記入し、各加盟団体で取りまとめ、下記 E-mail アドレスへ申し込むこと。また、施設使用料は送金明細書記載の口座へ連盟名にて振り込むとともに、申込の際、入力した「参加申込書」データを Excel ファイル形式のまま下記メールアドレスへ送信すること。

#### **申し込み方法 （学生連合会員の方）**

別紙所定の申込用紙および送金明細書に必要事項を記入し、各大学で取りまとめ、下記 E-mail アドレスへ申し込むこと。また、施設使用料は送金明細書記載の口座へ大学名にて振り込むとともに、申込の際、入力した「参加申込書」データを Excel ファイル形式のまま下記メールアドレスへ送信すること。

申込先 関東学生ボウリング連盟

**E-mail アドレス : [kantogakurenbowling@gmail.com](mailto:kantogakurenbowling@gmail.com)**

送金先 別紙送金明細書参照のこと。

#### **申し込み締め切り**

**参加申込及び送金締切日 2026年1月16日(金)**